

EPAハノイ便り

2017年 第1回日本語能力試験実施

7月2日(日)、2017年 第1回日本語能力試験がハノイにて行われました。今月号は候補者たちの試験の様子を記事にしました。初めて受験する候補者も多く緊張しないで最後までがんばれるか心配しましたが、なんとか無事に終えることができました。

・試験当日の朝

EPA 候補者にとって、日本語能力試験はとても大切な試験です。年2回行われていますから、候補者は2回の機会があります。でも、候補者は努めて、今回の試験で合格したいと思っていました。N3の日本語能力が足りなくても、自信を持って最後まで決して諦めないで受験しました。

試験の日の朝、候補者はとても早く起きて、朝食を食べました。きちんと必要な物を支度したあとで、候補者は先生が必要なことを連絡するのを聞くために、寮の前に集合していました。6時30分、全員バスに乗って出発しました。早く起きましたから、候補者は疲れていたようです。ですから、バスの中でほとんど寝ていました。30分ほどで試験の場所に着きました。候補者は自分の試験室を確認しました。そして、

7月号

平成29年7月31日

ARCベトナム校発行

集合場所に戻ったとき、担任の先生方が来ました。担任の先生に会ったとたん、すぐ候補者の顔色がよくなって、疲れがなくなっていました。皆は一様に楽



試験前、集合して注意を聞く候補者

しく話して、写真を撮りました。先生方が大声で応援してくれたおかげで、候補者は落ち着きと自信に満ちて受験しました。

(ダム・ティ・ゴック／グエン・ティ・キエウ・オアイン／

レー・クアン・ファン)

・試験

8時30分、候補者は試験室の前に集まって、出席を取るのを待っていました。9時に試験が始まりました。候補者たちにとって語彙は簡単だと思いました。だから、いい点が取れると思います。次は読解の試験でした。日本語を勉強している人にとって読解が一番難しく、点が悪くなりやすいです。それで、候補者たちは全力で読解を受けたかったです。読解の試験が終わったあとで、心配な顔を見せました。他の人と相談して、答えが正しいかどうか確認していました。聴解も難しいですから、いい点を取れるように、とても冷静で集中しなければならぬと思いました。

3時間ちよつとが経ちました。合格できるかどうかまだわかっていません。でも、候補者たちは全力で試験を受けていました。

(ドン・チュ／ホー・キム・オアイン／ファム・ティ・トゥー)



photo.jp - 21908332

・試験後

試験が終わったのは12時20分でした。

試験は長かったので、候補者たちはみんな疲れましたが、やっと試験が終わって、ホッとしました。EPAに参加してから日本語を勉強し始めた人にとりて、自分の知識の量がまだ少なく、自信をあまり持っていませんでした。でも、受験して、候補者たちはこれからN3に合格するために、どのように勉強したらいいかわかるようになりました。

EPAに参加する前に日本語を勉強したことがある候補者にとりて、この試験はとても大切です。長い時間一生懸命勉強して、毎日がんばって試験までよく復習していたので、この試験で合格できることを期待していますから。しかし、みんなの意見は、この試験は相当難しかったです。だから、試験で100%実力を出してやっても、合格できるかどうか、まだわかりません。それで試験が終わっても、結果のことを心配している人が多かったです。

それから、みんなは集まっていっしょに昼食会場に行きました。昼食会場は試験会場の近くで歩いて10分ほどです。そこに着くと、先生方にニコニコして出迎えていただいて、本当に感動しました。みんなは久しぶりに交流のチャンスがあって、とても楽しかったです。先生方は候補者たちに質問をよくして、たくさん話しました。皆は歌を歌ったり、踊ったりしました。

2時40分にバスに乗って、1時間ぐらいかかかって寮に着きました。先生方はみんなに「今日はすごくがんばって、とても疲れたので、今晚は早く寝たほうがいい」



試験後の昼食、リラックスして食事を楽しんでいます

や「12月にも試験はあるので、心配しないで、これからもがんばってね」などと伝えてくださいました。候補者たちは感動して、先生方にお礼を言いました。

7月の試験は終わりましたが、心配なことも楽しいこともあります。結果はまだわかりません。12月にも日本語能力試験は行われます。今回の試験で合格

できた人は、さらに上のレベルの試験を、残念ながら合格できなかった人は、もう一度N3レベルの試験を受けることとなります。さらに、12月の試験は最後の試験になるので、もっともつと努力をして、ちゃんと勉強して、全員が日本へ行けるようにがんばりましょう。

(ドー・ティ・ハン／ファミ・ティ・トゥー・ホアイ／ポー・ティ・ホアン・アイン)

今月号の記事はいかがでしたでしょうか。試験が終わり、とりあえず候補者たちも一息です。8月は専門講義期間です。日本から看護、介護の先生方をお迎えして、候補者たちは仕事について勉強をしていきます。楽しく、実のある学習を進めていってほしいと思います。

